

経営所得安定対策

令和2年度交付予定（交付日は予定です。遅れる場合もあります。）

○12/2（水） 水田活用の直接支払交付金（麦面積部分に対して）
麦類：35,000円/10a

※二毛作（麦跡主食用水稻、飼料用米）を実施している麦類は、麦類が二毛作に該当しますので、他の二毛作助成とあわせて令和3年2月下旬以降の交付となります。

○11/30（金） 畑作物の直接支払交付金（麦数量払）

【生産量と品質に応じて、麦営農継続払（2万円/10a、8月交付済み）との差額部分の交付】

○12/21（月） 大豆、そば営農継続払

【当年産の作付面積に応じて、数量払の内金として交付】

大豆： 20,000円/10a そば： 13,000円/10a

秋季農談会の開催について

※新型コロナウイルス感染防止のため、本年は各集落農談会を開催せず、下記の全体農談会のみを開催を予定しております。参加いただける方は、事前にJA北びわこ各営農センターまで参加申込書のご提出をお願い致します。

	日程	曜日	時間	開催場所
南部 営農 経済 センター 管内	12月15日	火	午後7:30～	浅井西支店 (湯田地区・田根地区・上草野地区)
	12月16日	水	午後7:30～	浅井西支店 (下草野地区、七尾地区)
	12月17日	木	午後7:30～	JA北びわこ 虎姫支店
	12月18日	金	午後7:30～	JA北びわこ 本店別館
	12月21日	月	午後7:30～	JA北びわこ びわ支店
北部 営農 経済 センター 管内	12月9日	水	午後7:00～	サンレイバー高月
	12月10日	木	午後7:00～	JA北びわこ 木之本支店
	12月11日	金	午後7:00～	余呉まちづくりセンター
	12月15日	火	午後7:00～	西浅井まちづくりセンター

大麦の排水対策の徹底について！

○大麦は小麦よりも湿害に弱く、一度湿害によって弱ってしまった所は回復せずに生育ムラとなり、収量に直接影響します。

○定期的に排水溝を点検し、溝が埋まっていないか、排水溝に滞水は無いの見回りをし、溝さらえや補修を徹底して下さい。

排水溝の滞水による湿害の影響



整備された排水溝



令和3年産水稻に向けた下準備について

雨が少なく、まだ地が固い、いまが最後のタイミング！
「秋起こし」は、降雪前に本田内でワラを分解させることを目的に行います。

秋起こしのメリット

○地力増進効果

田んぼの表面に残っているワラや刈り株を土の中に鋤きこみを進ませることで腐熟が進み、肥料効果が出やすくなります！

○病虫害抑制効果

・いもち病

菌は腐熟・分解したワラでは越冬できないので、鋤き込みをして越冬させない！

・紋枯病

菌核を地中に埋没させ、死滅させる！

・ニカメイガ

ニカメイガの越冬虫は稲ワラに潜んでいるため、鋤き込む事で幼虫を越冬させない！

○雑草対策

オモダカ・クログワイ等の多年生雑草は低温や乾燥に弱いので、塊茎を掘り出し地表面にさらすことで塊茎を枯死させ翌年の雑草発生を減らす効果があります！



(努力)

”土力UP”チャレンジのご提案です！

”イネは地力でとる”を見直そう！JAが応援します！

- ①令和3年産のコメ買取価格に”土力UP加算金”を設けます！
※令和3年産北びわこ生産基準米の栽培面積のうち、要件を満たす土づくり肥料を基準量以上施用した面積×8.5俵を上限として、北びわこ生産基準米の出荷1俵につき300円を加算します！
- ②”土づくり”をタイプ別に提案します！
- ③散布作業請負もいたします(1,100円(税込)/10a)。
散布する手間がない方はJAにお任せください！
土づくり肥料を積極的に施用しましょう！

タイプ

おすすめ肥料

資材要件

- A**
- ・バランスよく土づくりをしたい
 - ・複年で土壤養分を改善したい



とれ太郎スーパー

基準量：60kg/10a

リン酸・ケイ酸・アルカリを
保証する肥料

《ク溶性リン酸・苦土・ケイ酸・アルカリ分をバランスよく含む総合的な土づくり肥料！》

- B**
- ・不足成分に特化して補いたい
 - ・特に品質の向上を狙いたい



けい酸加里プレミア34

基準量：秋春 40kg/10a

追肥 20kg/10a

ケイ酸・加里を保証する
肥料

《管内で不足しているケイ酸と加里の吸収効率を高めた土づくり肥料！》

- C**
- ・複年で転作に取り組んでおり、
大麦や大豆の収量も高めたい



新ふりかけ堆肥eco

基準量：100kg/10a

牛フン堆肥を濃縮した肥料
または
牛フン堆肥1t/10a以上

《腐植酸と有機物の効果で地力窒素を向上させ土壤のバランスを改善する肥料！》

土壌分析

管内の担い手農家を対象に、**無料**で土壌分析を行っております。

近年、水稻の収量・品質低下の原因の一つには、地力の低下が考えられます。ご自身の水田土壌の状態を調べ、不足している養分を補う事が収量・品質向上の第一歩です！

資材投入を機に土壌分析をご希望の方は、お気軽に各担当TACまでご相談ください！！

対象者

担い手農家（認定農業者、農業法人及び集落営農組織）

分析点数

担い手あたり5点までとします。（5圃場）

土壌分析基本項目

水田：pH、CEC、りん酸、石灰、苦土、加里、けい酸

その他：pH、EC、CEC、硝酸態窒素、りん酸、石灰、苦土、加里

施用する土づくり肥料の
種類を迷っておられる方、
一度土壌分析をされては
いかがですか？

水田キャベツについて

10/28より収穫開始！現在、品種：輝吉を収穫中！

キャベツ収穫機を利用したの収穫です。
1日30a程度のペースで収穫・調査作業をしています。

取組面積 22.5ha

昨年引き続き、若い担い手に収穫機
のオペレータとして
協力して頂いてい
ます！
今年も選果場を設
置し、効率の良い
収穫、梱包作業を
進めています！



水田タマネギについて

玉ねぎ定植11月中旬に終了予定です！

玉ねぎ定植時期

●栽培型	○播種		△定植			◎追肥			収穫		
月	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6
ターザン (中生)	24日～ ○		27日～ △					上 ◎			1日 ～

- ・ターザンは、10月26日～定植作業が始まりました。
- ・JALレンタル農機の定植機で、条間24cmの4条植え、株間11cmの定植ができます。
- ・植付は生育や玉の肥大を促進するために、深さ2～3cmに浅植えを行います。



TAC携帯電話でのご対応について

平素は、JA営農経済事業のご利用について、格別なるご厚情を賜り誠にありがとうございます。さて、秋の繁忙期も終わりが近づいてきましたので、TAC携帯電話でのご対応時間の変更をお伝えします。

《ご対応時間 平日の8時30分～17時まで》

※ご理解とご協力を賜りますようお願い致します。